



# 審査シート ジェルリフォームコンテスト2024

エントリー番号

4-1-0401-0

タイトル

水害被害で強くなった家族のキズナ

応募部門：下記よりひとつを選んで●を入れてください

- 戸建て全面
- マンション全面
- リビングダイニング
- キッチン
- サニタリー
- 個室
- 外まわり
- 玄関・ホール
- 個室

## 基本情報

邸名	T・S邸			築年数	71年	構造	木	造	2階建
該当部分工事費	3,740万円	総工事費	3,740万円	建築確認申請の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無			
増築面積	— m <sup>2</sup>	減築面積	34 m <sup>2</sup>	居住者	15歳未満 0人	15歳以上65歳未満	4人		
改装面積	182 m <sup>2</sup>	※増築・減築の面積を除く			構成	65歳以上 2人	ベット		
建物の履歴 (自宅、中古購入、空き家活用などの情報)	<input checked="" type="checkbox"/> 施主の居宅 55年居住		<input type="checkbox"/> 空き家または中古住宅の活用						
所在地	都道府県	石川県	市町村	小松市	完成年月日	2024年12月20日			

施主様ご要望：リフォームの動機(140字程度で)

2022年8月石川県小松地方を中心に発生した大雨の際、1階部分は水に浸かる大きな被害を受けた。この場所に住み続けるか迷ったが、ボランティアの方と子供たちが一緒に土砂を片づけているのを見て、また護岸工事の予算立てもされたので継承することを決意した。

プラン決定のポイントと工夫(140字程度で)  
設計・施工の工夫点、住宅価値を向上させた内容など

大きく減築し維持管理面の負担を軽減した上で生活動線を考慮した間取りとした。家族分の十分な収納を設け、またオエの天井、欄間を活かし、古民家の趣を残した。薪ストーブと断熱材効果で古民家を家族みんなで集う空間として暖かく再生した。

施主様ご感想：満足度など(140字程度で)

大雨の被害が大きく、この家をどうしたら良いかと途方に暮れていたが、高齢の両親の為になんとかしたい一心だった。避難生活中は家族バラバラに暮らしていたが1年半振りに、また家族が一緒になってより一層キズナが深まりました。

性能向上の特性 (複数選択可)

- 劣化対策
- 耐震性
- 維持管理
- 可変性
- 省エネ
- バリアフリー

選択した性能向上の特性で特に配慮した点(50字程度で)

温熱性能、耐震性能 (伝統工法：荒壁パネル)  
耐久性能、バリアフリー性能

性能向上で、準拠・参考にした数値 (性能表示の等級など)

(※わかれば改修前の性能数値と改修後の性能数値を記入)  
伝統工法の耐震工事：荒壁パネル施工  
限界耐力 (安全限界維持) 1/6を1/10にし分母を4UP



リフォーム後の平面図



リフォーム前の写真



水がこの高さまで！

大雨で1階部分は水に浸かるという大きな被害に。柱に残る浸水の痕跡。

リフォーム前またはリフォーム後の写真 (どちらでも構いません)



A この日を忘れないために、水の跡は残したままにした。

リフォーム後の写真 (作品テーマ、工事内容が明確に分る内容の写真。写真4枚程度)



B

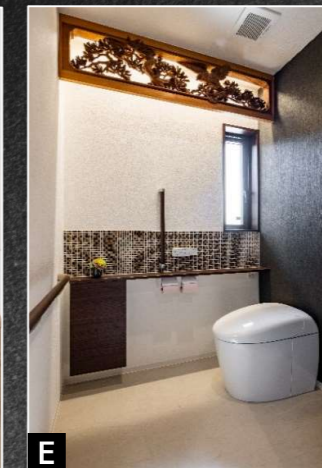
LDKには小上がりや、キッチンカウンターなどを設け、大人数で集える空間に。



C /古民家に調和するモダンな手洗い



D /収納充実のオリジナル洗面台



E /既存の欄間をデザインに活かしたトイレ



/竣工式での記念撮影